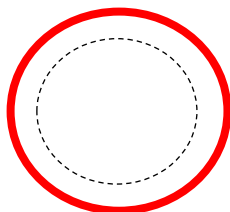


捨印をお願いします。

記入例

第1号様式（第7条関係）



令和××年 ×月 ×日

（宛先）港区長

法人は「履歴事項全部証明書」、
個人事業主は開業届又は確定
申告書の記載と一致させてく
ださい。個人事業主の場合、代
表者役職は未記載で結構です。

法人名又は 屋号・名称	株式会社港
所 在 地	東京都港区芝5-36-4
代表者役職	代表取締役
代表者氏名	港 太郎

印

（法人は代表者印）

港区広告宣伝活動費支援事業補助金交付申請書

法人は法務局に登録している印

個人は市区町村に登録している印

港区広告宣伝活動費支援事業補助金交付要綱に基づく支援について、同要綱第7条の規定に基づき、以下のとおり申請します。

記

1 補助対象事業に要する経費及び補助金交付申請額

（1）総事業費	金	330,000	円
（2）補助対象経費	金	300,000	円
（3）補助金交付申請額	金	200,000	円

（1）総事業費は、事業全体の金額（税込金額）となります。

（2）補助対象経費は、総事業費から補助対象外経費（消費税等）を除いた金額となります。

※（1）（2）とも第3号様式の各合計と同じ金額となります。

（3）補助金交付申請額は、第3号様式の「収入の部の区補助金（補助対象経費Aの3分の2）」の金額をご記入ください。

2 添付書類

- （1）事業計画書（第2号様式）
- （2）収支計画書（第3号様式）
- （3）補助対象経費の詳細及び金額が確認できる書類
- （4）法人事業税及び法人都民税又は特別区民税・都民税（事業税）の納税証明書（原本）
- （5）法人の履歴事項全部証明書の原本（発行から3か月以内）又は個人事業の開業届の写し

事業計画書

1 申請者の概要

商号、屋号又は 名称	株式会社港（ビストロみなと）	屋号がある方は、屋号も 記入してください
代表者職氏名	代表取締役 / 港 太郎	代表者肩書/代表者氏名 を記入してください
事業者所在地	(〒 108 - 0014) 東京都港区芝5-36-4	
連絡担当者名 連絡先	担当者氏名： 港 次郎 連絡先： 080-1111-1111	担当者名と日中必ず連絡が つく電話番号を記入してく ださい
(補助金の申請内容、提出書類の内容について説明できる方を記入してください。)		
業種・事業内容	飲食店経営	
資本金	1000万円	個人事業主の場合は空欄可
常時使用する 従業員数	5名(代表者・役員・家族従業員・パート除く)	

地域グループでの申請	該当 ・ 非該当	どちらかに○をしてください
※「該当」を選択した場合は以下の同意事項を確認し、✓をつけてください。 同意できない（✓をつけない）場合は申請できません。 ☐ 地域グループのメンバーは、中小企業者（個人事業者含む）に限ります。 ☐ 地域グループとは、すでに地域グループとしての名称が、他者が発行するもの 等で認知されているものを言います。 ☐ 代表する事業者が申請し、掲載予定の事業者については同意書兼委任状を提出 してください。（掲載予定の事業者が作成してください。） ☐ 補助金交付上限額については、40万円です。 ☐ 代表する事業者は令和4年度～現在まで過去に当該補助金の交付を受けたこと がないこと。		

2 計画の内容

1 自社概要 (屋号やブランド名・運営会社がある場合は、記入してください)

1980年に個人事業主として創業。1983年に法人設立し、現在に至る。港区内に店舗を構えて、和食店を営んでいる。〇〇特産の食材を使用した料理を提供している。当社の強みは、①数々の賞を受賞するほどの腕のある職人がいること、②〇〇特産の食材を仕入れるルートを確保していることである

2 今回の計画で取り組む内容等（上記を踏まえて具体的に記載ください。）

①活動内容及び目的

プロの味を家庭でも手軽に味わえるテイクアウトメニューの販売及びその宣伝をすることで、新たな売り上げ獲得を図る。

②実施期間（予定）

※支払い予定日も記入

チラシ製作：10/15～10/31 支払い予定日：11/30

We b 広告掲載：10/1～10/31 支払い予定日：11/30

雑誌広告：発行日 10/1 支払い予定日：11/30

審査開始から交付決定までは、約 2 週間～1 か月程度かかることを考慮して、交付決定日からの実施期間と支払い予定日を記入してください。

※実施期間とは：発注日～納品日、掲載開始日から掲載終了日

※支払い予定日とは：振込や引落とし等による支払いの完了予定日

③事業の具体的な取組み内容

テイクアウトのリピーターや新規獲得を目的として、次回購入時に利用可能なクーポン付のチラシを作成。店舗での配布とフリーペーパーに掲載を行う。

④見込んでいる効果（前月比売上●%増など）

テイクアウトの提供により、幅広い年齢層の新規顧客開拓を図ることができる。

アプローチできるターゲットが限られてしまうインターネット広告だけでなく、チラシ(フリーペーパー)配布で、お年寄りも含めた幅広い層に宣伝をし、認知度をあげていく。また、特典(クーポン)のついたチラシを配布することで、競合店の中から自店を選んでもらいやすくする。

本補助事業を行った結果の売上増加見込みは、次のとおりである。

(テイクアウトメニュー単価 1,000 円を想定)

項目	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
イートイン 売上	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇千円
テイクアウト売上	—	〇〇 千円	〇〇 千円
合計	〇〇 千円	〇〇 千円	〇〇 千円

収支計画書

記入例

収入の部 ①→②→③の順番で記入

科目	金額（円）
③自己資金	①合計－②区補助金の金額を記入 130,000
②区補助金 ※補助対象経費合計の3分の2 （上限400,000円、千円未満切り捨て）	支出の部、補助対象経費（税抜）の3分の2の金額（千円未満切捨て）または上限400,000円を記入 200,000 ※上限を超える場合は上限額を記入
①合計	330,000

支出の部

支出の部、総事業費（税込）合計を記入

経費名称	期間 （予定）	単価×数量	総事業費 （税込）	補助対象経費 （税抜）
広告宣伝活動費				
チラシ印刷費	10/1～11/30	5×10,000枚	55,000	50,000
	発注予定日～支払い予定日を記入			
Web広告	10/1～11/30	200,000×1	220,000	200,000
		×		
	掲載開始日～支払い予定日を記入	×		
		×		
雑誌広告	10/1～11/30	5×10,000枚	55,000	50,000
		×		
	発行予定日～支払い予定日を記入	×		
		×		
合計（円）			330,000	300,000

※収入の合計及び支出の合計（太枠部分）は一致させてください。

※消費税は対象外経費となります。

一致